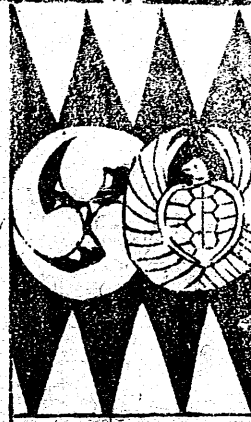


天保四年七月廿七日

後元 和泉



四條北側
大芝居
歌舞伎
狂言番附

代官 早雲長太夫

前父の唐土
狂言母の日本

國共飛全賊 大席

大席 柳菟殿の後岡小君を諫る 忠臣鏡

武白 平戸郷の濱辺小夫を慕る 貞女鏡

其語 千里敷の竹林小乗を築る 猛將鏡

三白 向雲閣の樓門小父を勞る 烈女鏡

其切 柳子味の後堂小園を壞る 智將鏡

切朝比奈藤其衛
狂言喧嘩屋敷齋齋
御彩衣 五布

壹 心赤袴の繪店小粧い多し息女同士の 麗扇

貳 新舞所の新舞場小角め多し女房同士の 相扇

参 浪花橋の新濱側小磨き多し達士同士の 舞扇

四 天王寺の新會家小町さき多し夫婦同士の 捨扇

五 増井水の新新小後り多し血筋同士の 袖扇

長 奇 田川 奇 富士田 藤三

長 奇 田川 奇 富士田 藤三

長 奇 田川 奇 富士田 藤三

長 奇 田川 奇 富士田 藤三

天保四年七月廿七日

後者 留り 夕 附 別 侍 又 清

琴架者

金輝金 金輝金 金輝金 金輝金